



平成 26 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名 カップ・クリエイトホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 藤尾 益雄
(コード: 7421、東証第1部)
問合せ先 取締役財務担当 中井 鉄太郎
(TEL. 048-650-5100)

通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 平成 26 年 2 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 93,100	百万円 △940	百万円 △970	百万円 △4,200	円 銭 △210.27
今 回 修 正 予 想 (B)	92,500	△2,100	△2,000	△7,400	△370.48
増 減 額 (B-A)	△600	△1,160	△1,030	△3,200	
増 減 率 (%)	△0.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	94,142	741	731	△2,216	△115.99

(2) 修正理由等

平成 25 年 11 月 29 日に「代表取締役の異動, その他の取締役の異動及び執行役員の異動に関するお知らせ」で公表いたしましたが、弊社は経営体制を刷新いたしました。

その中で、特に立て直しが急務となっている「国内回転寿司事業」につきましては、同じく平成 25 年 11 月 29 日に公表した「元気寿司株式会社との業務提携に関するお知らせ」に基づき、抜本的改革に取り組み始めました。しかし、大きな変革に時間を要しているという内部的要因及び、2月の記録的大雪による売上高の大幅減という外部的要因により、当第 4 四半期は営業利益、経常利益とも予想を大幅に下回ることとなりました。

また、当期純利益については、以下に記載します特別損失の追加計上により、こちらも予想を大幅に下回ることとなりました。

これらの結果、通期連結業績予想につきましては、前回予想を大幅に下回る見込みであります。

2. 特別損失の計上について

上記のように、平成 25 年 11 月 29 日に弊社は経営体制を刷新いたしました。その新体制のもと「国内回転寿司事業」の業績不振店舗につきまして再度見直しを実施いたしました。その結果、新たに 5 店舗を閉店することにし、さらに業績不振の 12 店舗につきましては、固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、回収スケジュールがたてられないという結果になりました。

これに伴い、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失として1,460百万円を追加計上いたします。

その他、店舗閉店に伴い発生する損失120百万円を、すでに計上済みのものに加え、店舗閉鎖損失として計上いたします。

これにより、通期の特別損失の合計額は5,103百万円の見通しであります。

3. その他

なお、株主優待制度につきましては、平成25年10月7日に公表いたしました「株主優待制度の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

〔注記事項〕

上記の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上